

杆体一色覚患者の臨床像の検討の研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2014年1月1日から2016年6月30日に当院で杆体一色覚と診断された患者

2. 研究目的・方法

杆体一色覚は進行性に視力低下をきたす先天性の疾患ですが、その臨床像は多岐にわたります。そこで、今回、杆体一色覚の臨床像について研究を行います。

方法として、杆体一色覚患者の検査データを取り出して表にまとめ解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：視力、眼圧、視野、屈折、角膜曲率半径、網膜電図、眼軸長、前房深度、光干渉断層計画像、眼底写真、補償光学眼底画像、蛍光眼底造影、レーザースペックル血流計、性別、年齢、身長、体重、血圧、現病歴、既往歴、家族歴、網膜電図、細隙灯顕微鏡検査、網膜厚、網膜剥離厚、網膜各層厚、脈絡膜厚、レーザー照射径のデータ、など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部附属病院眼科

tel: 052-741-2111

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科眼科学 上野真治